

## 職員が業務に活用

## 専門業者に業務委託

## 市町村の活用を支援

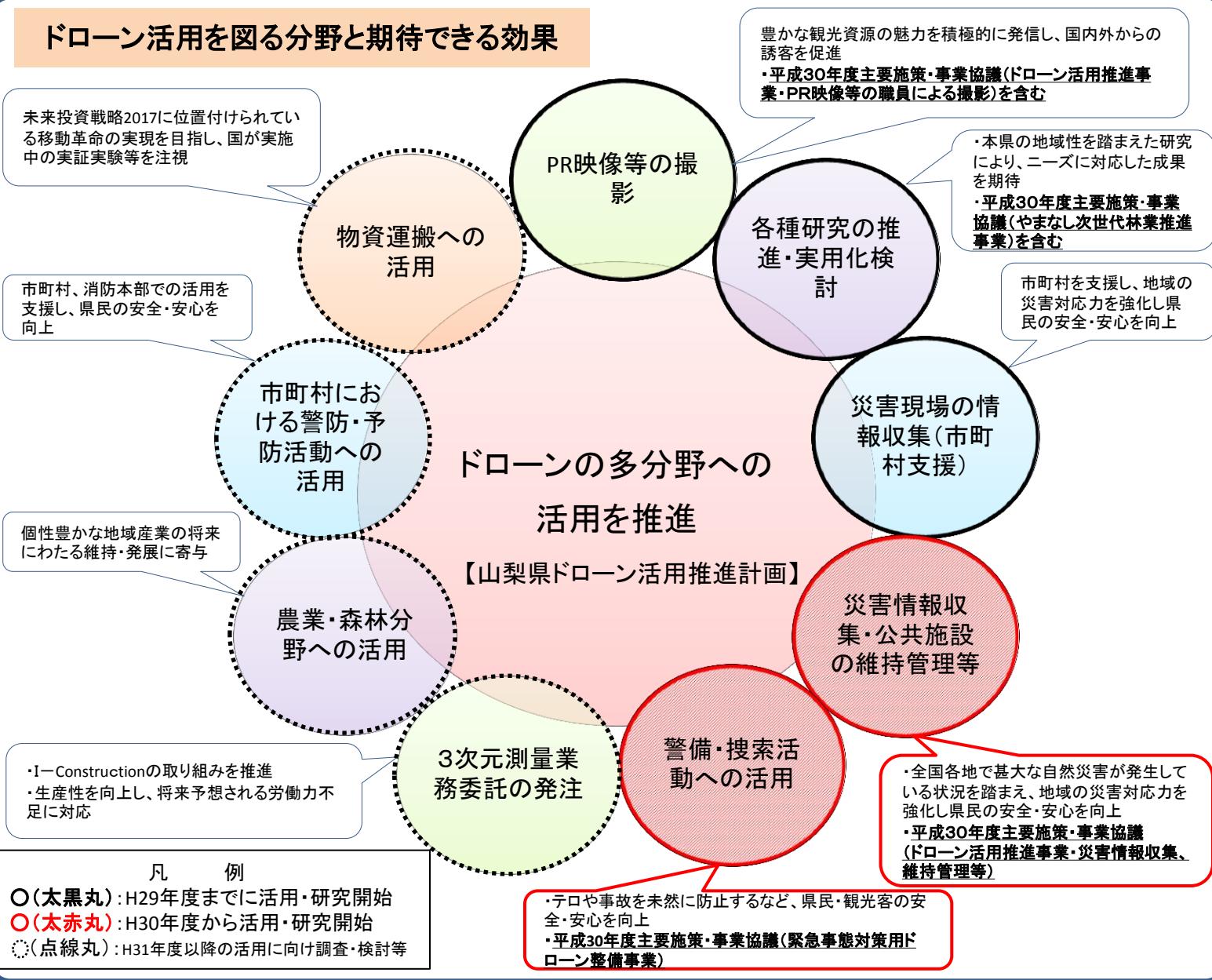
## 研究の推進・実用化の検討

ドローン技術の急速な進歩に伴い、防災や警備など様々な分野での活用が行われてきている。こうした状況を踏まえ、ドローンを用いた先進的な事例の情報収集・共有を行うとともに、その活用等について検討するため、平成29年5月30日に“ドローン活用庁内検討会”を設置した。

ドローン活用庁内検討会では、各部局等からドローン活用案が提案され、それらをもとに「山梨県ドローン活用推進計画」を策定。本計画では、各分野が有する課題等を踏まえる中で、災害情報収集・公共施設の維持管理分野において、平成30年度からドローンの活用を図ることとする。

他の分野においては、引き続き情報収集や課題等の整理を継続し、今後、実用化の見込みを確認する中で、積極的にドローンの活用を図ることとする。あわせて新たな分野での活用も検討していく。

### ドローン活用を図る分野と期待できる効果



平成29年度までに活用や研究を開始	PR映像等の撮影(委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光PR</li> <li>・公共施設PR</li> </ul>
	各種研究の推進・実用化検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植生モニタリング</li> <li>・富士登山道の安全確保</li> </ul>
	災害現場の情報収集(市町村支援)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防庁ドローン無償貸与事業を活用して、県消防学校にドローンを配備し、消防団の教育訓練を実施</li> </ul>
平成30年度に活用や研究を開始	災害情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山岳道路や林道、土石流危険渓流などにおける災害発生時の被害状況調査及び復旧対策の検討【別紙参照】</li> </ul>
	公共施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設(橋りょう、河川、砂防、県営団地、治山、林道、ため池等)の破損状況を調査し長寿命化対策、太陽光発電施設設置状況調査等</li> </ul>
	PR映像等の職員による撮影	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光PR</li> <li>・公共施設PR</li> </ul>
	各種研究の推進・実用化検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集材用架線リードロープ設置、森林資源量調査【別紙参照】</li> </ul>
	警備・捜索活動への活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テロ対策【別紙参照】</li> <li>・雑踏警備状況の把握、規制・誘導対策の検討</li> <li>・水難事故発生時の捜索活動</li> <li>・災害発生時の被災状況の把握、救助対策の検討</li> </ul>
平成31年度以降の活用に向けて調査・検討等	3次元測量業務委託の発注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地形測量</li> <li>・農地等鳥瞰図作成</li> <li>・産業廃棄物の測量</li> <li>・埋蔵文化財遺構の測量</li> </ul>
	農業・森林分野への活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作放棄地の状況調査の支援</li> <li>・薬剤散布</li> <li>・果樹の剪定指導支援</li> <li>・鳥獣害対策</li> </ul>
	市町村における警防・予防活動への活用	<p>【想定活用事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中州へ渡河用ロープの渡し込み</li> <li>・水難救助のための浮輪投下</li> <li>・拡声器を利用した予防業務</li> <li>・サーモグラフィー等による熱源探知</li> <li>・出火原因等の調査</li> </ul>
	物資運搬への活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の物資輸送</li> </ul>

ドローン活用計画策定

活用計画を毎年フォローアップしドローンの活用を推進